

広げよう！SDGsの輪

SDGs・金融リテラシー普及活動を行いました！

4 質の高い教育を
みんなに



当行では、第7次中期経営計画の挑戦指標のひとつ「SDGs・金融リテラシーの普及・向上活動 次世代人材の育成活動」を各地で実施中です！今回は、11月に実施した取り組みをご紹介します。

対象：野洲市立中主小学校 2年生の生徒さん 8名

内容：「銀行ってなあに？」 講師：中主支店 中後（なかご）、蛭田（ひるた）

- “地域を探索し、様々な場所やもの、人に出会いながら、地域への親しみと愛着を深める”ための校外学習として、生徒の皆さんが中主支店を訪問されました。
- 若手行員が中心となって、支店長室でのクイズ、金庫などを巡る見学ツアー、1億円のレプリカ体験などを行い、生徒の皆さんの視点で丁寧に説明しました。
- 中でも1億円のレプリカ体験と広報部長「しがの助」による説明は好評で、積極的に学習に参加していただくことができました。

野洲市立中主小学校



■ 学校に戻った後、銀行で聞いたことや見てきたことを嬉しそうに話されていたそうで、校長先生の感謝のお手紙と、生徒さんたちからのお礼のメッセージをいただきました！

■ 皆さんに「お金のこと」「銀行のこと」を少しでも知っていただき、「しがの助のこと」を好きになっていただけるようにこれからも活動を続けてまいります！

未来の社会をより良いものにしていくのは、次代を担う子どもたち。

お金の役割や大切さを理解することで、計画的にお金を使う(貯める)意識が芽生え、自分でお金をしっかり管理できるようになっていきます。

地域のみなさまとの連携を増やして、誰もが幸せに暮らせる社会の実現を目指してまいります。

